

平成 26 年度 第 2 回 三条市地域公共交通協議会議事録

平成 26 年 10 月 29 日（水）午後 2 時 00 分～

三条市役所三条庁舎 4 階全員協議会室

	【開会 午後 2 時 00 分】
事務局長 (市民部長)	<p>挨拶及び資料確認</p> <p>新任委員の紹介及び各自挨拶 越後交通(株)三条営業所 古川原委員 北陸信越運輸局企画観光部交通企画課 田村委員</p> <p>欠席委員の報告（6名） 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社総務部企画室 石塚委員 公益社団法人新潟県バス協会 小林委員 三条観光協会 梨木委員 三条商工会議所 岡田委員 栄商工会 佐藤委員 三条市教育委員会 池浦委員</p> <p>会長公務により欠席のため、協議会規約第 12 条第 1 項及び第 9 条第 2 項の規定により副会長の松本委員に議長を依頼。</p>
松本副会長 (以下「議長」)	<p>出席者が委員数 26 名の過半数を満たしているため協議会規約第 12 条第 2 項により会議が成立していることを報告。</p> <p>報告ア「公共交通利用状況について」事務局の説明を求める。</p>
事務局	資料No. 1 に基づき説明。
議長	<p>本報告に関して質疑を求める。</p> <p>(特になし)</p> <p>委員に報告ア「公共交通利用状況について」の承認を求める。</p> <p>(異議なし)</p> <p>報告イ「公共交通モニタリング調査結果（中間報告）」について事務局の説明を求める。</p>
事務局	資料No. 2 に基づき説明。

議長	<p>本報告に関して質疑を求める。</p> <p>循環バスの利用人数について質問。</p>
事務局	<p>モニタリング調査結果に基づき回答。</p> <p>Aコース 7人</p> <p>Bコース 1人</p> <p>南コース（大崎先回り） 1便 20人</p> <p>南コース（地場産先回り） 1便 10人</p> <p>北コース 13人</p> <p>嵐北コース 0人</p> <p>嵐南コース 1人</p> <p>今後も継続して調査し傾向を把握していく。</p>
議長	<p>この結果をもって循環バスのルート見直し等につながっていくと思われるがどうか。</p>
事務局	<p>今までのデマンド交通等に関するアンケートでは科学的な分析がなされていなかった。様々なデータを組み合わせたり、データを可視化したりすることで客観的な傾向を把握することができる。これを活用し今後の少子高齢化に対応できる公共交通体系を検討していきたい。</p>
田村委員	<p>①モニタリング調査については今後市で継続して行うものであるが、結果として出てきたデータの分析だけでなく、なぜそういう結果になったかという背景的な分析が必要である。</p> <p>②資料 5 ページ 各移動手段の割合を示すべき。</p> <p>③資料 6 ページ なぜ 10 km以上の運行で行政負担が大きいのか。また、0 km～10km までは 1 km刻みなのに対し、10 km以上では 5 km刻みとなっており統一性がない。</p> <p>④資料 7 ページ なぜ商業施設の公共交通利用が少ないのか背景の分析をする必要がある。</p>
事務局	<p>②資料 5 ページ 朝の利用者のメインが学生及び障がい者施設の利用者で、通勤通学に利用されており、昼のピークは高齢者の通院に利用されているものと推測される。</p> <p>③資料 6 ページ 距離の刻みが適切でなかったと思われるが、これはデマンドの運行距離の区分となっている。10～15 kmの利用者の多くは下田庁舎付近から市街地への買い物、通院の利用が想定される。</p> <p>④資料 7 ページ 買い物の荷物の関係で商業施設の公共交通利</p>

	<p>用が少ないと推測されるが、それ以外にバスの本数が少ないのではないかという原因も考えられ、引き続き調査を進める。それに対し病院では公共交通利用が多いというのは高齢者が主な利用者で、免許を持たない、もしくは返納した方が多いのではないかと推測できる。</p> <p>以上のことについて今後モニタリング調査をきっかけとしてさらに分析を進めていく。</p>
議長	<p>委員に報告イ「公共交通モニタリング調査結果（中間報告）」の承認を求める。</p> <p>（異議なし）</p> <p>3 その他について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>当日配布資料 No. 1 及び 2 に基づき説明</p>
議長	<p>その他について委員会から意見等を求める。</p> <p>（特になし）</p> <p>事務局からの連絡事項等を確認。</p>
事務局長 （市民部長）	<p>公共交通モニタリング調査の結果について、今回は中間報告ということでデータを示したのみであったが、今後は田村委員の指摘にあったように潜在する原因の分析が必要と思っている。総合計画の内容に沿った形でまちづくり及び高齢社会に対応していくための公共交通体系の在り方等について検討を進め、次回協議会で検討結果について報告したい。</p>
議長	<p>閉会の挨拶</p>
	<p>【閉会 午後 3 時 00 分】</p>